

# 決算報告書

第 27 期

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

株式会社 川西水道サービス

兵庫県川西市滝山町17番8号

	目 次	
事 業 報 告 書	-----	1~3
貸 借 対 照 表	-----	4
損 益 計 算 書	-----	5
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	-----	6
製 造 原 価 報 告 書	-----	7
株 主 資 本 等 変 動 計 算 書	-----	8
個 別 注 記 表	-----	9
監 査 報 告 書	-----	10~11
財 産 目 録	-----	12

## 第27期事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

### 事業概要

#### 1.事業の経緯

日本の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症(以下「感染症」という。)拡大により、甚大な影響を受けており、これまでに経験したことのない危機に直面しています。

このような状況の中、国においては、感染症拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら感染症ワクチン(以下「ワクチン」という。)接種による感染者数の減少を図り、経済を内需主導で成長軌道に戻すとともに、感染症拡大により浮き彫りになった都市過密一極集中のリスク、行政分野でのデジタル化・オンライン化の遅れなどの課題を克服し「新しい日常」を通じた質の高い経済社会を目指しています。

一方米国大統領選挙による政権交代の大幅な政策転換、感染症拡大がほぼ終息した中国経済の動向、日本と同様にワクチン効果に期待しながらも感染症が拡大している欧州経済など世界経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります。

川西市は、感染症対策を重視して取り組むとともに、第5次川西市総合計画後期基本計画(以下、「基本計画」という。)において、様々な政策を掲げて取り組んでいます。住宅都市として魅力的な街であり続けるために、3年間(令和2年度から令和4年度)の第2次川西市総合戦略を作成し、事業の見直しを実施しています。

水道事業では、新川西市水道ビジョンにおいて、基本計画の「安全で安定した上下水道の環境整備を促進する」という政策に添って、老朽化した施設の更新と耐震化を引き続き推進しています。

当社は、新水道ビジョンの基本理念「安全な水道水を安定して送りつづけるために」水道施設の修繕、漏水調査、鉛製給水管改良、夜間・土日祝祭日の24時間待機業務等、受託した業務を迅速且つ正確に処理し、水道事業に貢献できる会社として努力を重ねています。

鉛製給水管改良においては、残存率の減に向けて、効率性の悪い小規模工事等を引き続き受託しました。

令和2年7月、8月の台風、豪雨では大きな影響はありませんでしたが、水道施設への影響を考慮し、社員による24時間待機態勢の強化を図りました。

令和3年1月中旬(土・日・祝)の寒波襲来による宅地内による凍結破損等(140件)では、24時間待機態勢、待機業務の更なる強化を図り、市民の方々からの修繕依頼に迅速な対応をいたしました。

また、宅地内の微量漏水に対して、音聴棒等では発見困難な漏水箇所を特殊な機器(水素ガス)を使用して発見する業務(54件)を市民に安価(市場標準価格の6分の1)に提供することにより公益性を果たしました。

経営状況については、当期事業実績は、552,526千円で、対前期比22,364千円(4.2%)の増収となりました。

主な要因としては、メーター取替業務収益・受託修繕業務収益(宅内修繕)・鉛製給水管改良工事等の増額であります。

製品製造原価413,788千円で対前期比44,217千円(12.0%)の増となり、販売費及び一般管理費は、128,783千円で(△14.2%)の減額となりました。

以上の結果、経常利益は11,143千円、特別利益は526千円となり、税引き前当期純利益11,669千円から法人税及び事業税3,340千円を差し引きますと、当期純利益と致しましては、8,329千円となりました。

今後とも委託された業務を迅速且つ正確に処理し、水道事業に貢献し、市民の安全にも貢献できる会社としてまいります。

2. 会社の事業 第27期事業は下記の通りです。

(1) 川西市上下水道局との委託契約業務

① 休日・夜間待機業務	延べ 359 日
② 年末・年始待機業務	延べ 6 日
③ 現場管理業務	延べ 359 日
④ 修繕工事等業務	739 件
⑤ 修繕工事跡道路舗装復旧業務	224 件
⑥ 給水管改良工事業務	558 件
⑦ メーター検針業務	444,635 件
⑧ メーター取替等業務(受水槽以下含む)	11,188 件
⑨ 閉・開栓業務	8,066 件
⑩ 停水装置取付・取外業務	4 件
⑪ 漏水防止業務(流量測定作業含む)	4 件
⑫ 耐震性緊急貯水槽点検作業	12 件
⑬ 耐震性緊急貯水槽維持管理業務	1 件
⑭ 下水道ボックス調整業務	21 件
(2) 水道管破損修繕工事及び移設工事業務	18 件
(3) 宅内修繕業務	99 件
(4) 給水・排水設備点検業務	0 件
(5) 受水槽清掃等点検業務(水質検査含)	5 件
(6) 上下水道工事申請書作成業務	61 件
(7) 材料販売業務	492 件
(8) 水道組合事務受託業務	12 カ月間

3. 株主の状況

発行株式総数	200,000,000 円	4,000 株
発行済株式総数	50,000,000 円	1,000 株
期末現在の株主		
川西市	32,500,000 円	650 株
川西市水道工事業協同組合	15,000,000 円	300 株
株式会社池田泉州銀行	2,500,000 円	50 株

4. 役員及び従業員

役員	代表取締役	冨 永 誠
	取締役	宮崎 文雄
	取締役	鈴木 秀樹
	取締役	辻 行 孝
	監査役	須磨 正尚
従業員		18名

# 貸借対照表

令和 3年 3月31日 現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 216,415,906】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 57,951,134】</b>
現金	179,018	未払金	45,542,531
普通預金	77,153,292	未払法人税等	1,807,000
定期預金	60,000,000	源泉税預り金	464,033
原材料	5,697,245	住民税預り金	410,500
貯蔵品	101,890	社会保険預り金	684,570
未収入金	73,706,169	賞与引当金	5,400,000
未収利息	6,795	未払消費税等	3,642,500
貸倒引当金	△428,503		
		負債合計	57,951,134
<b>【固定資産】</b>	<b>【 24,892,310】</b>	純資産の部	
<b>[有形固定資産]</b>	<b>[ 3,537,056]</b>	<b>【株主資本】</b>	<b>【 183,357,082】</b>
建物及び建物付属設備	3,337,959	[資本金]	[ 50,000,000]
車両運搬具	17,758,015	[利益剰余金]	[ 133,357,082]
工具器具備品	7,359,863	(その他利益剰余金)	( 133,357,082)
減価償却累計額	△24,918,781	別途積立金	30,000,000
		退職積立金	9,000,000
<b>[無形固定資産]</b>	<b>[ 1,310,834]</b>	事業拡張積立金	10,000,000
ソフトウェア	1,310,834	社屋建設積立金	30,000,000
<b>[投資その他の資産]</b>	<b>[ 20,044,420]</b>	繰越利益剰余金	54,357,082
投資有価証券	20,000,000		
預託金	44,420	純資産合計	183,357,082
<b>資産合計</b>	<b>241,308,216</b>	負債・純資産合計	<b>241,308,216</b>

# 損 益 計 算 書

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
【売 上 高】		
受託業務収益	495,075,817	
請負業務収益	8,681,442	
受託工事収益	7,563,371	
組合事務受託収益	132,000	
材料販売業務収益	40,187,554	
上下水道工事申請書作成収益	885,775	552,525,959
【売 上 原 価】		
当期製品製造原価	413,788,000	413,788,000
売 上 総 利 益		138,737,959
【販売費及び一般管理費】		128,782,807
営 業 利 益		9,955,152
【営業外収益】		
受 取 利 息	53,255	
雑 収 入	1,134,620	1,187,875
経 常 利 益		11,143,027
【特 別 利 益】		
貸倒引当金戻入益	525,848	525,848
【特 別 損 失】		
固定資産廃棄損	1	1
税引前当期純利益		11,668,874
法人税地方税等		3,339,660
当 期 純 利 益		8,329,214

# 販売費及び一般管理費

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
役 員 報 酬	9,024,000	
給 料	29,358,984	
諸 手 当	21,046,552	
賞 与	9,749,477	
報 酬 額	7,171,620	
法 定 福 利 費	12,082,942	
福 利 厚 生 費	3,337,024	
支 払 保 險 料	2,653,610	
旅 費 交 通 費	15,530	
通 信 運 搬 費	942,534	
交 際 費	187,120	
会 議 費	1,345	
被 服 費	371,140	
広 告 宣 伝 費	664,464	
印 刷 製 本 費	76,142	
事 務 用 品 費	1,460,866	
燃 料 費	642,510	
水 道 光 熱 費	1,573,027	
消 耗 品 費	5,073,184	
租 税 公 課	776,350	
新 聞 図 書 費	146,084	
支 払 手 数 料	915,574	
諸 会 費	4,000	
賃 借 料	437,840	
修 繕 費	1,034,313	
研 修 費	31,783	
地 代 家 賃	2,027,773	
貸 倒 引 当 金 繰 入	428,503	
賞 与 引 当 金 繰 入	5,400,000	
棚 卸 減 耗 費	423,101	
雑 費	818,115	
消 費 税 等	10,907,300	128,782,807
合 計		128,782,807



# 製造原価報告書

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>【材 料 費】</b>		
期 首 材 料	7,614,423	
材 料 仕 入	25,584,824	
合 計	33,199,247	
期 末 材 料	6,120,346	27,078,901
<b>【製 造 経 費】</b>		
減 価 償 却 費	2,550,216	
受 託 業 務 費 用	370,484,356	
請 負 業 務 費 用	7,822,705	
受 託 工 事 費 用	5,215,747	
上下水道工事申請書作成費	636,075	386,709,099
当期総製造費用		413,788,000
当期製品製造原価		413,788,000

# 株主資本等変動計算書

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月31日

(単位：円)

## 株主資本

資本金	当期首残高及び当期末残高	50,000,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	当期首残高及び当期末残高	30,000,000
退職積立金	当期首残高	6,000,000
	当期変動額	3,000,000
	剰余金の内訳科目間の 振替	
	当期末残高	9,000,000
事業拡張積立金	当期首残高及び当期末残高	10,000,000
社屋建設積立金	当期首残高及び当期末残高	30,000,000
繰越利益剰余金	当期首残高	49,027,868
	当期変動額	43,000,000
	剰余金の内訳科目間の 振替	
	当期純利益	8,329,214
	当期末残高	54,357,082
利益剰余金合計	当期首残高	125,027,868
	当期変動額	8,329,214
	当期末残高	133,357,082
株主資本合計	当期首残高	175,027,868
	当期変動額	8,329,214
	当期末残高	183,357,082
純資産合計	当期首残高	175,027,868
	当期変動額	8,329,214
	当期末残高	183,357,082

# 個 別 注 記 表

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

#### ① 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

#### ② たな卸資産の評価基準及び評価方法

・・・最終仕入原価法による原価法

### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法

但し、平成15年3月取得の建物については定額法

無形固定資産・・・定額法

### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・法人税法の規定による法定繰入率により計上しています。

### (4) 収益及び費用の計上基準・・・収益については実現主義により認識し、費用については発生主義により認識しています。

### (5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

#### ① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

### (6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

## 1. 1 株当たり情報に関する注記

### (1) 1株当たりの純資産額

183,357円08銭

### (2) 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額

8,329円21銭

なお、発行済み株式数は1,000株で、すべて普通株式です。

別紙の通り報告致します。

令和3年5月28日

株式会社 川西水道サービス

代表取締役 富永 誠

取締役 宮崎文雄

取締役 鈴木秀樹

取締役 辻行孝

別紙監査の結果、適法正確であることを認めます。

令和3年5月19日

監査役 須磨正尚

## 会計監査報告

令和3年4月16日 取締役会より提出された、第27期貸借対照表、損益計算書、事業報告書及び株主資本等変動計算書を監査した。

### 1. 監査方法の概要

会計監査のため、会計に関する帳簿並びに書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査照合を行い、取締役及び経理担当者からの報告、聴取等相当な方法で調査した。

### 2. 監査結果の意見

貸借対照表、損益計算書、事業報告書及び株主資本等変動計算書は、法令及び定款に適合し、会社の財政状態及び経営成績を正しく表示しているものと認める。

令和3年5月19日

株式会社川西水道サービス

監査役 須磨正尚



# 財産目録

令和3年3月31日

株式会社 川西水道サービス

<b>I. 資産の部</b>		
1. 流動資産		
(1) 現金、小口現金及び受取小切手		179,018
(2) 普通預金		77,153,292
池田泉州銀行／川西支店	77,153,292	
(3) 定期預金		60,000,000
池田泉州銀行／川西支店	60,000,000	
(4) 原材料		5,697,245
現場材料等	5,697,245	
(5) 貯蔵品		101,890
収入印紙・県証紙・切手	101,890	
(6) 未収入金		73,706,169
委託業務未収金等	73,706,169	
(7) 未収利息		6,795
(8) 貸倒引当金		△ 428,503
流動資産合計		216,415,906
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 建物		2,047,500
ロ 建物付属設備		1,290,459
ハ 車両運搬具		17,758,015
軽自動車5台、トラック・タンク車各1台	17,758,015	
ニ 工具器具備品		7,359,863
無線機・漏水探知機・電話設備・看板	7,359,863	
ホ 減価償却累計額		△ 24,918,781
有形固定資産合計		3,537,056
(2) 無形固定資産		
イ ソフトウェア		1,310,834
無形固定資産合計		1,310,834
(3) 投資その他の資産		
イ 投資有価証券		20,000,000
ロ 預託金		44,420
投資その他の資産合計		20,044,420
固定資産合計		24,892,310
資産の部合計		241,308,216
<b>II. 負債の部</b>		
1. 流動負債		
(1) 未払金		45,542,531
委託業務費用等	45,542,531	
(2) 未払法人税等		1,807,000
(3) 預り金		1,559,103
イ 源泉所得税預り金	464,033	
ロ 市県民税預り金	410,500	
ハ 社会保険料預り金	684,570	
(4) 賞与引当金		5,400,000
(5) 未払消費税等		3,642,500
流動負債合計		57,951,134
負債の部合計		57,951,134

事業計画書  
収支予算書

第 28 期

令和 3年4月 1日

令和 4年3月31日

株式会社川西水道サービス

## 目 次

事 業 計 画 書	-----	1
会社の事業・株主の状況	-----	2
収 支 予 算 書	-----	3
販売費及び一般管理費	-----	4



## 事業計画

日本経済は、新型コロナウイルス感染症(以下「感染症」という。)拡大による経済の下振れや、それに伴う税収の大幅な減少など先行きが不透明な状況であります。感染症ワクチン(以下「ワクチン」という。)接種による感染者数の減少効果を図り、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、ポストコロナ時代の新しい未来として、「新たな日常」を通じた質の高い経済社会の実現を目指しています。

一方、世界経済は米国、欧州などを中心とする感染拡大が、雇用・所得環境の悪化債務返済負担の増加となり景気の回復を遅らせていますがワクチン接種者の拡大、治療薬の開発、中国経済の回復などから回復の兆も期待できます。

このような状況の中、川西市ではワクチン接種体制を整備し接種開始をするなど感染症対策を重視するとともに、第5次川西市総合計画後期基本計画(以下、「基本計画」という。)において、様々な政策を掲げて取り組んでいます。住宅都市として魅力的なまちであり続けるために、3年間(令和2年度から令和4年度)の第2次川西市総合戦略を作成し、重点施策を明確にして集中的に事業の見直しを実施しています。また、ICTを活用した行政の効率化や行政サービスの在り方など行政経営の質の向上に向けて取り組んでいます。

水道事業では川西市新水道ビジョンにおいて、基本計画の施策である「安全で安定した上下水道の環境整備を促進する」を実現するために、基本施設の更新と耐震化、配水管の整備、鉛製給水管の更新等を引き続き推進しようとしています。

当社においては、感染症対策を実施し、社員等の健康管理に留意しながら、川西市新水道ビジョンにおける基本目標「水道水の安全の確保」の施策目標「鉛製給水管の更新」に向けて、修繕工事等を引き続き実施するとともに、基本目標「確実な給水の確保」の一端として、夜間・土日祝祭日の24時間待機業務等、受託した水道維持管理業務に取り組みます。

寒波による水道メーター等の凍結破損では市民生活に支障が出ない迅速な修繕を実施するとともに、台風・地震等の被害に対しては上下水道局と締結した「災害時における緊急措置等の協力に関する協定書」に基づき、待機態勢等で連携を図り、必要に応じ修繕等、迅速に対応します。また、宅地内の漏水調査として、音聴棒等では発見困難な漏水箇所を特殊な機器(水素ガス)を使用して発見する等、市民と直結した業務に取り組みます。

今後とも受託した業務を迅速且つ正確に処理し、水道事業に貢献し、市民の安全に貢献できる会社としてまいります。

## 会社の事業

第28期事業は次の通りです。

- (1) 川西市上下水道局との委託契約業務
  - ① 休日・夜間待機業務
  - ② 年末・年始待機業務
  - ③ 現場管理業務
  - ④ 修繕工事等業務
  - ⑤ 修繕工事跡道路舗装復旧業務
  - ⑥ 給水管改良工事業務
  - ⑦ メーター検針業務
  - ⑧ メーター取替等業務(受水槽以下含む)
  - ⑨ 閉・開栓業務
  - ⑩ 停水装置取付・取外業務
  - ⑪ 漏水防止業務(流量測定作業含む)
  - ⑫ 耐震性緊急貯水槽点検作業
  - ⑬ 耐震性緊急貯水槽維持管理業務
  - ⑭ 下水道ボックス調整業務
- (2) 水道管破損修繕工事及び移設工事業務
- (3) 宅内修繕業務
- (4) 給水・排水設備点検業務
- (5) 受水槽清掃等点検業務(水質検査含)
- (6) 上下水道工事申請書作成業務
- (7) 材料販売業務
- (8) 水道組合事務受託業務

## 株主の状況

発行株式総数	200,000,000 円	4,000 株
発行済株式総数	50,000,000 円	1,000 株
期末現在の株主		
川西市	32,500,000 円	650 株
川西市水道工事業協同組合	15,000,000 円	300 株
株式会社池田泉州銀行	2,500,000 円	50 株

第 28 期 収 支 予 算 書  
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 : 千円)

科 目	今年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1. 収入の部				
営業収益	530,964	523,516	7,448	
受託業務収益	479,632	466,484	13,148	
請負業務収益	8,500	12,000	△ 3,500	
受託工事収益	4,900	3,550	1,350	
組合事務受託収益	132	132	0	
材料販売業務収益	37,000	40,500	△ 3,500	
上下水道工事申請書作成益	800	850	△ 50	
営業外収益	1,111	921	190	
受取利息	11	71	△ 60	
雑収入	1,100	850	250	
特別利益	429	526	△ 97	
貸倒引当金戻入	429	526	△ 97	
収入合計	532,504	524,963	7,541	
2. 支出の部				
営業費用	389,273	388,213	1,060	
減価償却費	1,629	2,402	△ 773	
受託業務費用	352,689	343,977	8,712	
請負業務費用	7,650	10,800	△ 3,150	
受託工事費用	3,430	2,650	780	
上下水道工事申請書作成費	568	550	18	
材料費	23,307	27,834	△ 4,527	
販売費及び一般管理費	130,606	125,974	4,632	
法人税等	3,650	4,564	△ 914	
支出合計	523,529	518,751	4,778	
3. 収支差引額	8,975	6,212	2,763	

# 販売費及び一般管理費

(単位：千円)

科 目	今年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
役員報酬	12,024	9,024	3,000	
給当	27,361	29,359	△ 1,998	
諸手当	20,386	20,080	306	
賞与	9,680	9,900	△ 220	
報額	6,933	7,164	△ 231	
法定福利費	12,600	12,000	600	
福厚保	4,200	3,100	1,100	
支払	2,600	2,580	20	
旅費	50	400	△ 350	
通交	1,000	960	40	
会費	300	300	0	
被服	200	300	△ 100	
広告	100	500	△ 400	
印刷	600	555	45	
燃事	100	50	50	
水道	1,000	900	100	
消耗品	700	650	50	
租税	1,600	1,500	100	
新支	3,500	2,500	1,000	
諸賃	900	900	0	
修繕	200	160	40	
地代	900	900	0	
貸倒	4	4	0	
賞与	513	285	228	
棚卸	3,000	3,000	0	
雑費	100	100	0	
消費税	1,855	2,028	△ 173	
一般管理費	450	525	△ 75	
合計	5,400	5,400	0	
	350	200	150	
	850	850	0	
	11,150	9,800	1,350	
<b>販売費一般管理費合計</b>	<b>130,606</b>	<b>125,974</b>	<b>4,632</b>	